残暑お見舞い申し上げます。猛暑が続いたあとは大雨の襲来、竜巻が発生し甚大な被害が出ました。皆さまにはお変わりございませんか。平成25年度の仏教婦人会をはじめさせていただきます。これまで通り教法を第一に、楽しい婦人会を展開して参りましょう。浄土真宗の所依の経として親鸞聖人は八万四千あるといわれる経典の中から浄土三部経、すなわち仏説大無量寿経、仏説観無量寿経、仏説阿弥陀経を選択（せんじゃく）されました。その中でも大無量寿経はご本願が説かれている根本の経典です。その四十八願の中で最も中心を成しているのが第十八の「念仏往生の願」です。念仏を称えたら直ちに救われる、という誓願です。このご本願の一流に遇えた歓びを親鸞聖人が偈にされたのが正信偈です。正式の名称は「正信念仏偈」といいます。真宗門徒のお勤めは、朝夕の正信偈となっています。婦人会では声明がずいぶんと上達しました。つづいてお心を深く味わせていただきましょう。　　　　　合掌

　　　　【平成25年度第1回定例聞法会】

**日時：平成25年9月13日（金）**

昼の部1時半～、夜の部7時半～

　持ち物：数珠、お経本、肩衣（婦人会輪袈裟）